

学校通信 山桜 9月号



令和4年9月1日
国富町立八代中学校
文責：鶴丸 夕子

長いようで終わってしまえばあっという間だった「夏休み」、しかし大きな事件や事故もなく元気に2学期を迎えることができたことが一番ですね。今年の夏は23日から授業日が設定されていたので、例年よりも短く感じた生徒が多かったかもしれません。お弁当の準備や送迎などご協力いただきありがとうございました。2学期も本校の教育活動へ、ご理解とご協力をお願いいたします。



一学期終業式

終業式では各学年と生徒会からそれぞれ代表の生徒が一学期をふり返った作文を読みました。1年生の石神七海さんは委員会の仕事を頑張ったことや、2学期に頑張りたいことなどを発表しました。2年生の池袋愛莉さんは、職場体験学習を通して、挨拶や相手の立場になって考えることの大切さに気付くことができたことと振り返りました。3年生の中馬侖さんは、時間を意識して行動することができるようになってきた、受験生の自覚をもって頑張りたいと抱負を語ってくれました。最後に生徒会代表の原口真鈴さんは、今年度ボランティアのやり方を大きく変えたこと、ボランティアの桜の木を設置したことを振り返りました。どの生徒も充実した一学期を感じさせる立派な発表でした。



また、終業式の後に行われた全校集会では、多読賞とビブリオバトルの表彰が行われました。一学期の多読賞第一位は2年生の郡怜華さんでした。またビブリオバトル、チャンプ本に選ばれたのは3年生の緒方壮摩さんでした。おめでとうございます👑 今回惜しくも一位を逃した皆さんは、2学期の表彰を目指して頑張りましょう！！

命の大切さを学ぶ教室

7月7日(木)に、「命の大切さを学ぶ教室」が実施されました。毎年7月1日から7日までを「宮崎県命の教育週間」に設定しており、講師の方に話をいただいています。今年は熊本から「米村州弘さま」にお越しいただきました。

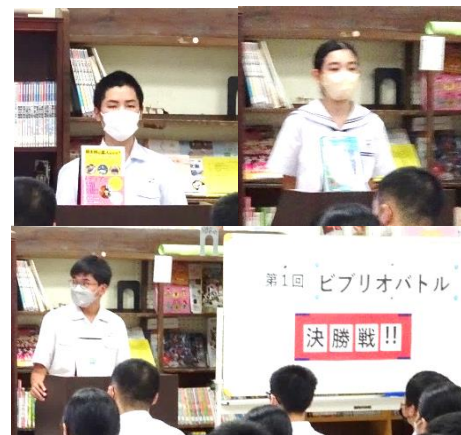
2003年、当時大学2年生であった次女の智紗都(ちさと)さんが犯罪の被害者となりました。事件以来、米村さんたち遺族がどんな思いで生きてきたのかを、淡々と話してくださいました。「ちいちゃん」と呼ばれていた娘さんがなぜ犯罪に巻き込まれてしまったのか、私たちにできることは何なのか、いろんなことを考えさせられる時間でした。

米村さんのメッセージ「自分の命だけは守り通して」「自分たちのような親を作らないで」「友だちを大切に」という言葉は、生徒たちみんなにしっかり伝わっていました。3年生の高砂さんはお礼の言葉として、「思春期真っ只中の私たちは親との会話が減っている人もいます。もっと親子で会話をして、感謝の気持ちを伝えられるようになりたいです。」と話してくださいました。



7月6日に全校ビブリオバトルが行われました。各学級の予選を勝ち抜いた地田幸閃さん、有村凜さん、緒方壮摩さんの3人が代表として発表しました。地田さんは、「桃太郎は盗人なのか？～桃太郎から考える鬼の正体～」、有村さんは「ハリー・ポッターと謎のプリンス」、緒方さんは「100日後に死ぬワニ」という本を紹介しました。

3人の発表を聞いた後には本に関する質問タイムです。本のどこに惹かれたのか、なぜそう思うのか、など聞いている生徒たちの疑問にもしっかり答えることができました。生徒たちは教室に戻って投票・・・その結果、緒方壮摩さんの紹介した「100日後に死ぬワニ」が見事一学期のチャンプ本に選ばれました。



7月の参観日に、自転車置き場に停めている自転車が強風で倒れることがあるというお話を伺いました。夏休み前に、風よけの板と自転車の車輪を入れるスタンドを設置しました。その際に、スタンドを運んだり、段ボールを片付けたりしていると、「手伝います！」と数名の生徒が声をかけてくれました。ボランティアの心が育っているのを実感しました。

一年生

芋の看板作りをしました。品種名をただ書くのではなく、カラフルなイラストを添えています。また夏休み中は草抜きと水やり・観察などの大事な世話を、暑い中交替で行いました。今月収穫し、家庭科の時間も使って調理する予定です。収穫まであと一息、おいしく育ちますように・・・



「青少年の主張・県大会」へ！

6月に「宮崎県青少年の主張・県大会」に応募していた本校生徒の4人のうち、2年生の茂田庵さんが見事代表に選ばれました。終業式では全校生徒の前で発表を行い、当日のイメージトレーニングを行いました。選考結果の連絡から日が浅く、練習も十分とは言えない中、立派に発表してくれました。農業の良さや食物への熱い思いが書かれており、かつ中学生らしい素直な文章です。

夏休みに入ってから毎日矢北先生と練習を重ね、5分にも及ぶ長い作文を暗唱しました。県大会当日は校長先生も見守る中、緊張しながらも堂々と発表することができたそうです。



花咲くボランティアの木

生徒会の呼びかけにより、昼休みにボランティア活動を行っています。活動開始の放送のあと音楽が流れ、その間にそれぞれが自分で考えた活動をしています。

階段を拭き上げる生徒、駐車場の苔をはがす生徒、ベランダを掃く生徒など・・・自分で見つけた作業を黙々と行いました。終わったら桜の花びらに活動内容を書いて、ボランティアの木に貼り付けます。満開を目指して2学期も頑張ります🌸



BOOK TALK(ブックトーク)・・・今月より、先生方の「本にまつわるお話」を連載していきます。

第1回<崎田一郎校長先生>

「私には天から与えられた才能や将来の幸運もないから、努力し続けるしかない。他人の幸運を見て、自分のことのように喜ぶ、それが私の生き方です。」これは、宮城谷昌光さんの『奇貨居くべし』の中での主人公「呂不韋」の言葉です。人気マンガ(アニメ)『キングダム』は、暴君の代名詞だった始皇帝(政)を逆の視点でとらえ、呂不韋を政と対立する悪役として描いています。「同じ人物も作家によって色々なとらえ方があるんだなあ」とマンガを楽しく読んでいます。皆さんにも人や物事には、色々な見方があることを読書を通して感じて欲しいと思います。



<9月行事予定>

- | | | |
|-------|-------------------------|-------------------|
| 1日・2日 | 地区実力テスト(3年) 課題テスト(1・2年) | |
| 2日 | 避難訓練 | 15日 秋季大会激励会 |
| 5日 | 生徒会役員選挙告示 | 22日 お守りづくり |
| 9日 | 芋ほり(1年) | 29日 生徒会役員選挙 |
| | 東諸県郡英語暗唱弁論大会 | 30日 英検予定(申込人数による) |



※ 学年が書いていないものは、全学年が対象です。

※ 体育大会は10月9日(日)・学習発表会は10月21日(金)です。別途案内を配付します。